

# キバナノコマノツメ

*Viola biflora* L.  
スミレ科

【福井県カテゴリー】新：県域絶滅危惧Ⅱ類 旧：—

【環境省カテゴリー】—

## 選定理由

生育地・個体数ともに少ない。

## 分 布

国内分布は、北海道、本州（中部地方）、四国、九州の高地。県内分布は大野市。

## 種の特徴

高山・亜高山の草原や砂れき地に生える。高さ10～15cm、茎葉は円形～腎形、先は円く少しへこむものもある。花は黄色、やや小型で径1cmほど。唇弁は他の弁よりやや大きい。

## 生育を脅かす要因

山道の整備、植生の遷移等。

参考文献 福井県植物研究会（1997）、佐竹義輔ほか（1982b）、清水建美ほか（2014）

市 町 別 生育情報	若狭町	おおい町	高浜町	美浜町	小浜市	敦賀市	越前町	南越前町	池田町	永平寺町	坂井市	越前市	あわら市	鯖江市	勝山市	大野市	福井市
																○	

# イソスミレ

*Viola grayi* Franch. et Sav.  
スミレ科

【福井県カテゴリー】新：県域絶滅危惧Ⅱ類 旧：県域絶滅危惧Ⅱ類

【環境省カテゴリー】絶滅危惧Ⅱ類

## 選定理由

生育地・個体数ともに少ない。

## 分 布

全国分布は、北海道～本州（鳥取県以北の日本海側）の海岸。県内分布は、あわら市、坂井市、福井市。

## 種の特徴

海岸の砂浜に生える。地下茎は砂中に深く伸び、多数枝分かれする。一部木質化している。地下茎も多く分布し、大きな株となる。葉や花はタチツボスミレに似る。葉は光沢があり、花は明るく濃い紅紫色、側弁は無毛。距は白っぽいことが多い。

## 生育を脅かす要因

海岸環境の変化による砂浜の減少。植生の遷移等。

参考文献 福井県植物研究会（1997）、佐竹義輔ほか（1982b）、門田裕一・畔上能力（2013）

市 町 別 生育情報	若狭町	おおい町	高浜町	美浜町	小浜市	敦賀市	越前町	南越前町	池田町	永平寺町	坂井市	越前市	あわら市	鯖江市	勝山市	大野市	福井市
											○		○				○

# アケボノスミレ

*Viola rossii* Hemsl.  
スミレ科

【福井県カテゴリー】新：県域絶滅危惧Ⅱ類 旧：県域準絶滅危惧

【環境省カテゴリー】—

## 選定理由

生育地・個体数ともに少ない。

## 分 布

全国分布は、本州～九州。県内分布は、大野市、勝山市。

## 種の特徴

山地の森林の林縁や林床に生える。花は葉よりも少し早く開花し、紅紫色で美しい。葉は円心形で先は尖る。基部は心形、縁には目立たない鋸歯がある。花弁は15～20mm、距は3～4mm。

## 生育を脅かす要因

山道の整備、環境の変化等。

参考文献 福井県植物研究会（1997）、佐竹義輔ほか（1982b）、畔上能力ほか（2013）

市 町 別 生育情報	若狭町	おおい町	高浜町	美浜町	小浜市	敦賀市	越前町	南越前町	池田町	永平寺町	坂井市	越前市	あわら市	鯖江市	勝山市	大野市	福井市
															○	○	